

神戸赤十字病院

外科

指導担当医（役職）

築部 卓郎（副院長）

実習概要

概要

主治医団の一員として4週間実習していただきます。普段は初期研修医、専攻医と共に行動します。初期研修医、専攻医の医師としての患者さん、メディカルスタッフとのかかわりを一緒に経験していただきます。医師としての第一歩を踏み出した研修医の医師としての生活、仕事を経験してください。患者さんとのかかわり、患者さんから学ぶことを経験してください。

医療面接

入院担当患者さんの回診、診察は、適時行います。担当医師と共に行いますが、学生一人で行うこともあります。救急患者さんの医療面接も経験していただきます。患者さんとのコミュニケーションを十分経験してください。実習の重要な目的の1つです。

身体診察

担当患者さんを毎日診察していただきます。視診、聴診、触診など毎日、朝一番に行います。その所見により1日の診療内容が決定します。

カルテ記載

毎日、カルテ記載を行います。指導医が記載内容をチェック、指導します。

症例プレゼンテーション

各科のカンファレンスにて担当医と共にプレゼンテーションを行います。

その他（特色など）

検査、処置、手術なども積極的に参加していただきます。緊急患者さんの対応も適時参加していただきます。

学生へのメッセージ

研修医の先生と一緒に行動し、研修医の生活、仕事を体験していただきます。ベッドサイドでの学びは重要で大きなものです。患者さんから学ぶ姿勢を身につけてください。

内科系、外科系ともいろんな分野を経験していただこうと考えております。